

Showtime VR 簡易操作マニュアル 2025-07

文責：
電話：
メール：



本資料をダウンロードしてくださりありがとうございます。
内容はご自由にお使いください。

この例で使用しているShowtime VRは、ローカルバージョンのUltraプランです。
StandardやProプランですと、一部利用できない機能（正面方向再設定）がございます。

2 目次

- 3. はじめに
- 4. Showtime VR VRヘッドセット集中管理システム構成図
- 5. それぞれの機材の配置の例
- 6. 準備
- 7. Quest 3の正面方向の再設定
- 8. VR動画再生設定
- 9. VR動画再生
- 10.VR動画再生終了・お客様の入れ替え時
- 11.一斉制御から外れてVR動画の再生操作をする方法 その1
- 12.一斉制御から外れてVR動画の再生操作をする方法 その2
- 13.Quest 3の入れ替え時・イベント終了（一日の終り）時
- 14.トラブルシューティング・質疑応答

3 はじめに

1. Showtime VRを利用した、VRヘッドセットの一斉操作の方法を簡易解説しています。
2. 各アプリの詳しい操作の仕方につきましては、以下のShowtime VR日本語解説ウェブサイトをご覧ください。

Showtime VR Japan Pro

<https://pro.showtimevr.jp/>



3. もし何かわからなかったり、困ることが有りましたら、担当者までいつでもご連絡ください。

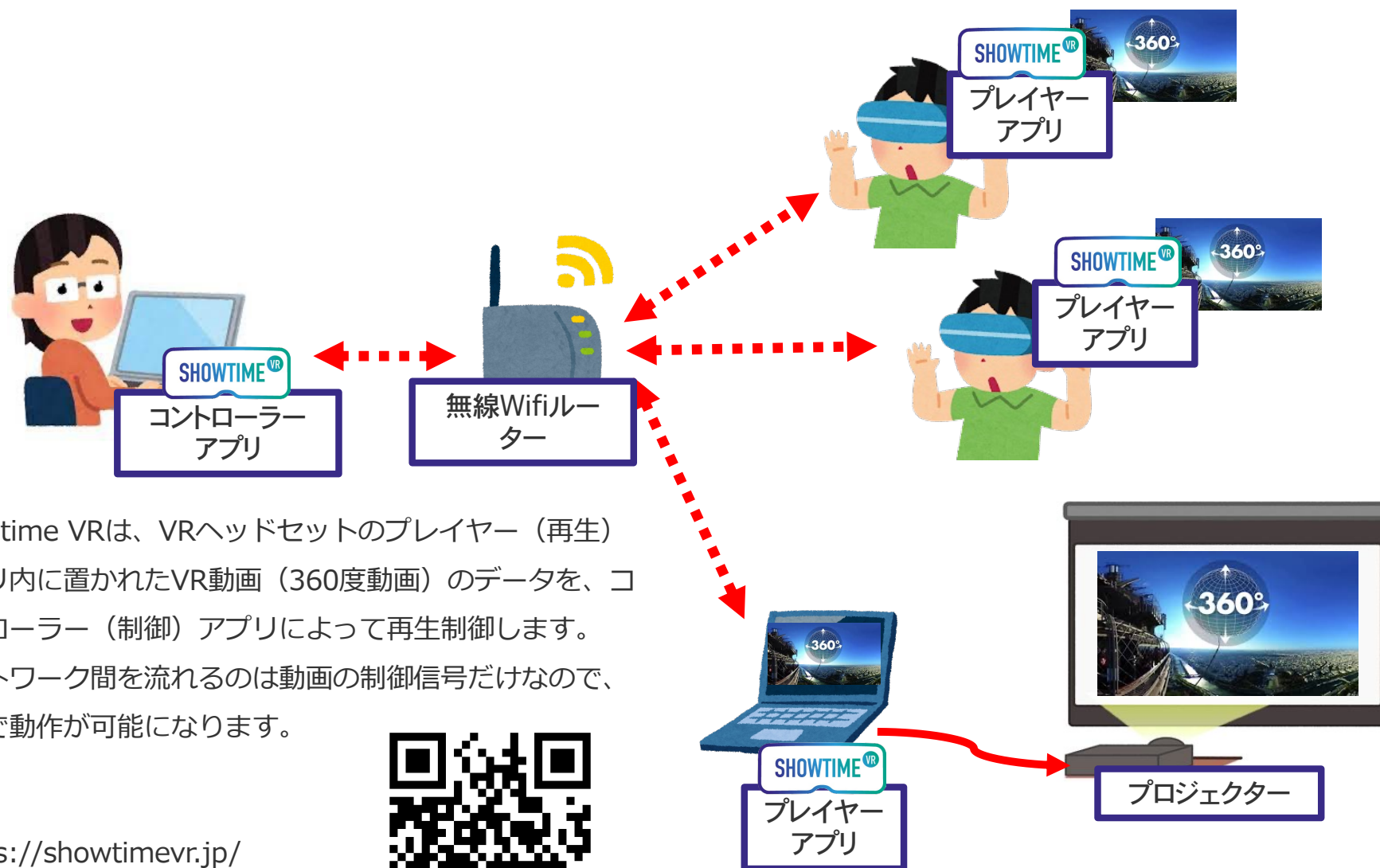
担当者名：

電話：

メール：

4 Showtime VR VRヘッドセット集中管理システム構成図

※インターネット接続不要なローカルバージョン



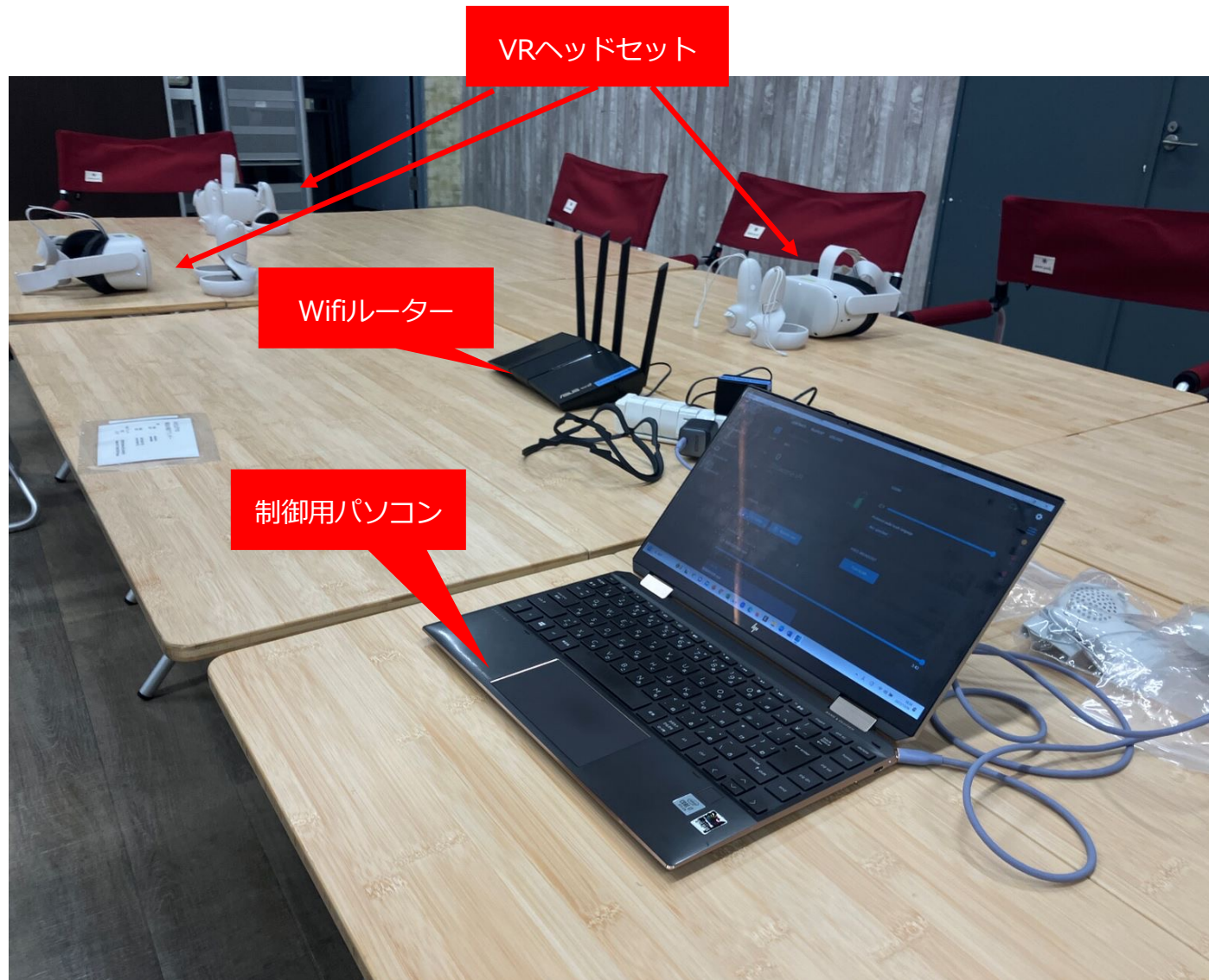
Showtime VRは、VRヘッドセットのプレイヤー（再生）アプリ内に置かれたVR動画（360度動画）のデータを、コントローラー（制御）アプリによって再生制御します。ネットワーク間を流れるのは動画の制御信号だけなので、軽量で動作が可能になります。



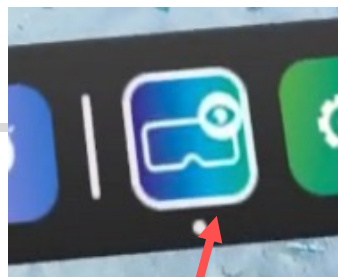
<https://showtimevr.jp/>

又は「Showtime VR」=>検索

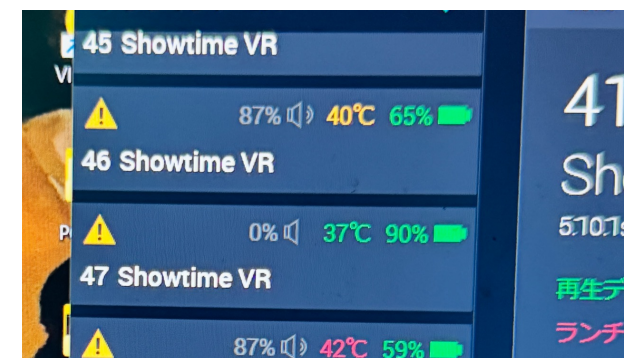
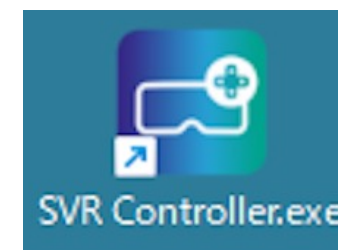
5 それぞれの機材の配置の例



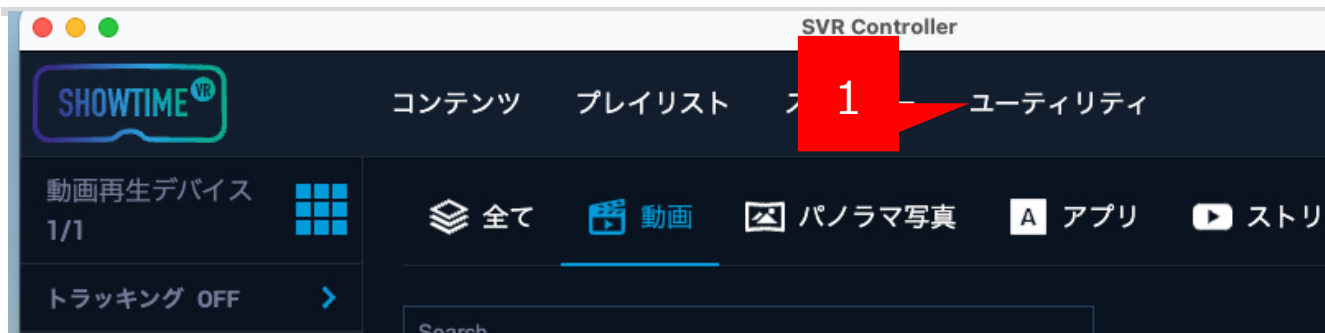
6 準備



1. Quest 3を、お客様が座る席の定められた位置に置き、電源をいれます。
Quest 3のコントローラーを操作して、Showtime VRのアプリを起動させてください。その後、操作モード選択画面で「Simple」をクリックします。
2. Wifiルーターのスイッチを入れてください。
3. 制御用パソコンのスイッチをいれ、先ほど起動させたWifiルーターに接続させてください。
4. その後、パソコンでShowtime VRのコントローラーアプリ（制御アプリ）を起動させてください。
5. Quest 3と制御用パソコンがWifiルーターを介して接続されると、VRヘッドセット内でShowtime VRロゴまたは貴社のロゴの下に、CONNECTEDと表示されます。この状態を、「待機画面」と呼びます。このロゴが表示される向きが、VR動画での正面方向となります。
6. 制御用パソコン上のShowtime VRのコントローラーアプリの左側部分に、接続されたQuest 3が表示されてゆきます（この例では、＜デバイス番号＞ Showtime VR と表示されます）。



7 Quest 3の正面方向の再設定



これから、Showtime VRを使ったVR動画の一斉再生の方法について説明します。パソコンのShowtime VRコントローラーアプリの画面解説です。

1. 初回の再生の時のみ、「ユーティリティ」をクリックします。ユーティリティ画面に遷移します。



2. 「全再生デバイスの正面方向再設定」という青いボタンをクリックします。これで、接続されている全てのQuest 3の正面方向が再設定され、Quest3をお客さまが被ったときの正面方向と、VR動画の正面方向が一致します。



3. 「コンテンツ」をクリックします。

4. 再生したいVR動画タイトルをクリックし選択します。この例では「2D-360桐生の帽子屋.mp4」。この後、VR動画再生設定画面に遷移します。

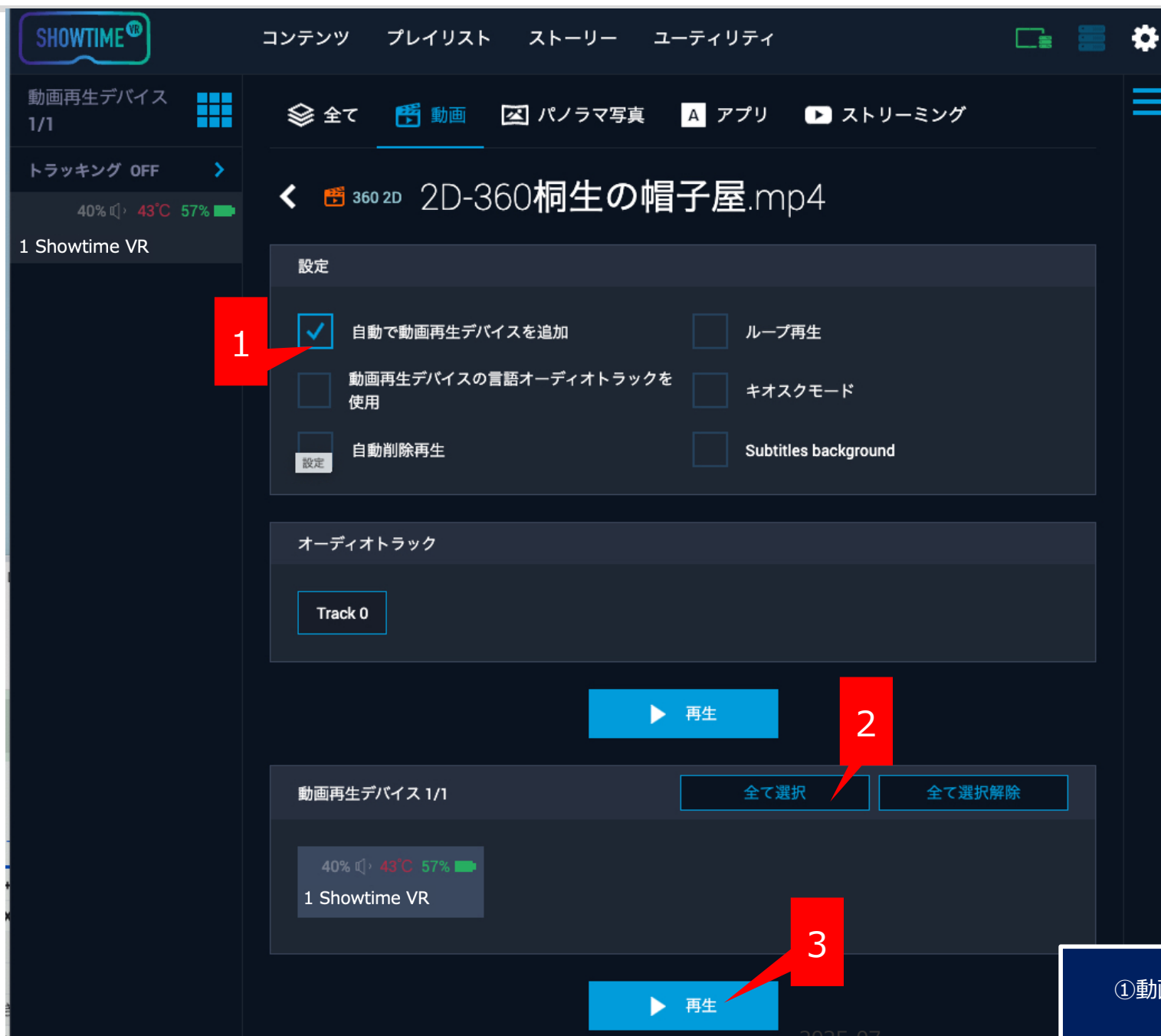
VR動画再生の流れ

①動画選択

②動画再生
設定

③動画再生
開始

8 VR動画再生設定

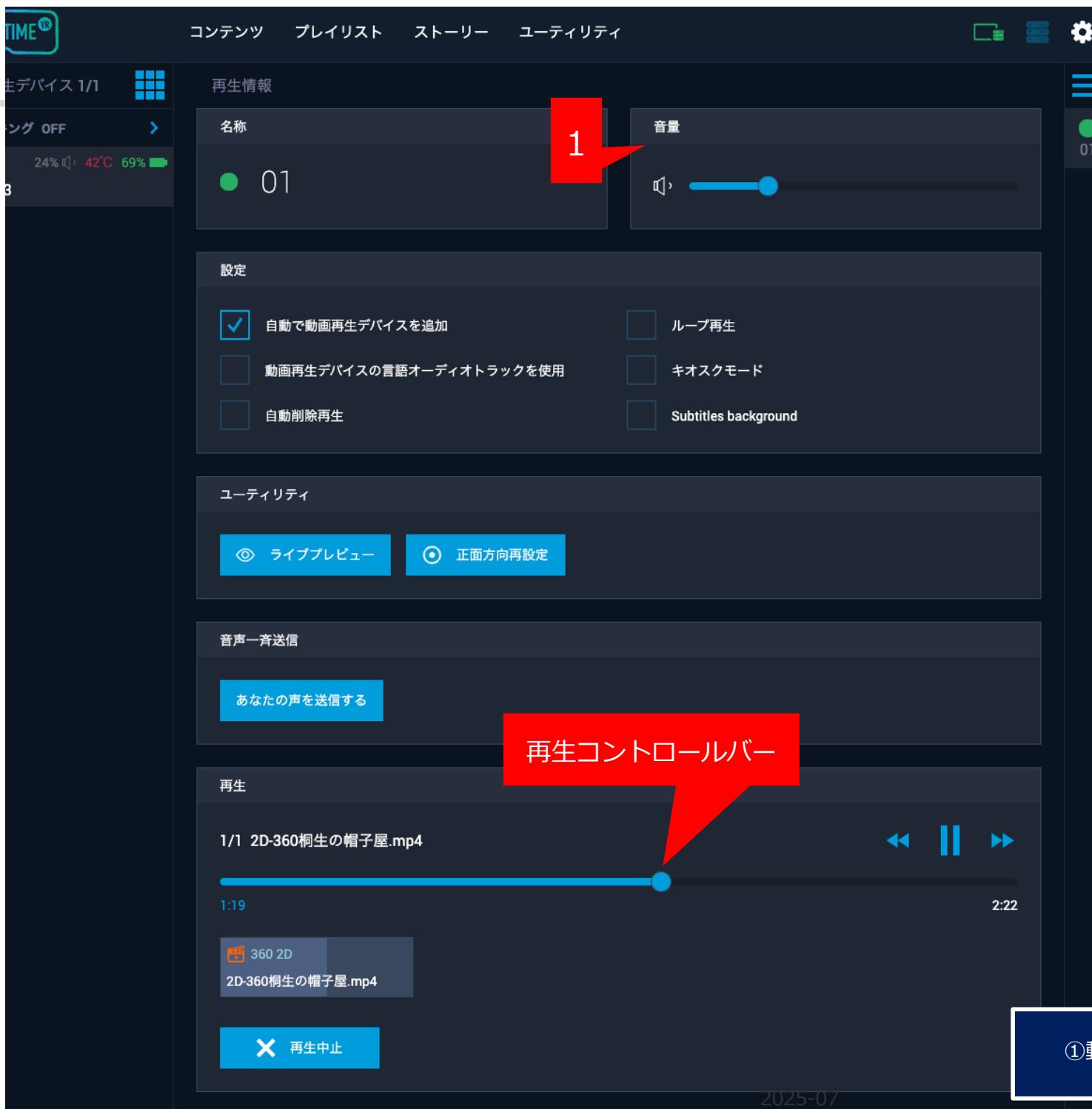


VR動画再生設定画面です。

1. 「自動で動画再生デバイスを追加」に
✓(チェック)が入っていることを確認。
他のチェックボックスには何もチェック
されていないこと。
2. 「全てを選択」ボタンをクリックして、
「動画再生デバイス」内にある、現在
制御可能なQuest3を表すボタンを全
て選択します(ここでは、接続されてい
るのは「1 Showtime VR」と表示され
ている1台のみ)。
3. 青い「▶ 再生」ボタンをクリックすると、
全てのQuest 3でVR動画の再生が
始まります。

VR動画再生の流れ





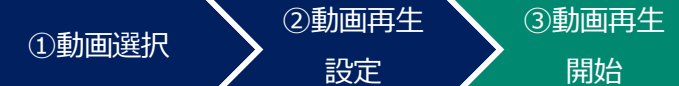
9 VR動画再生

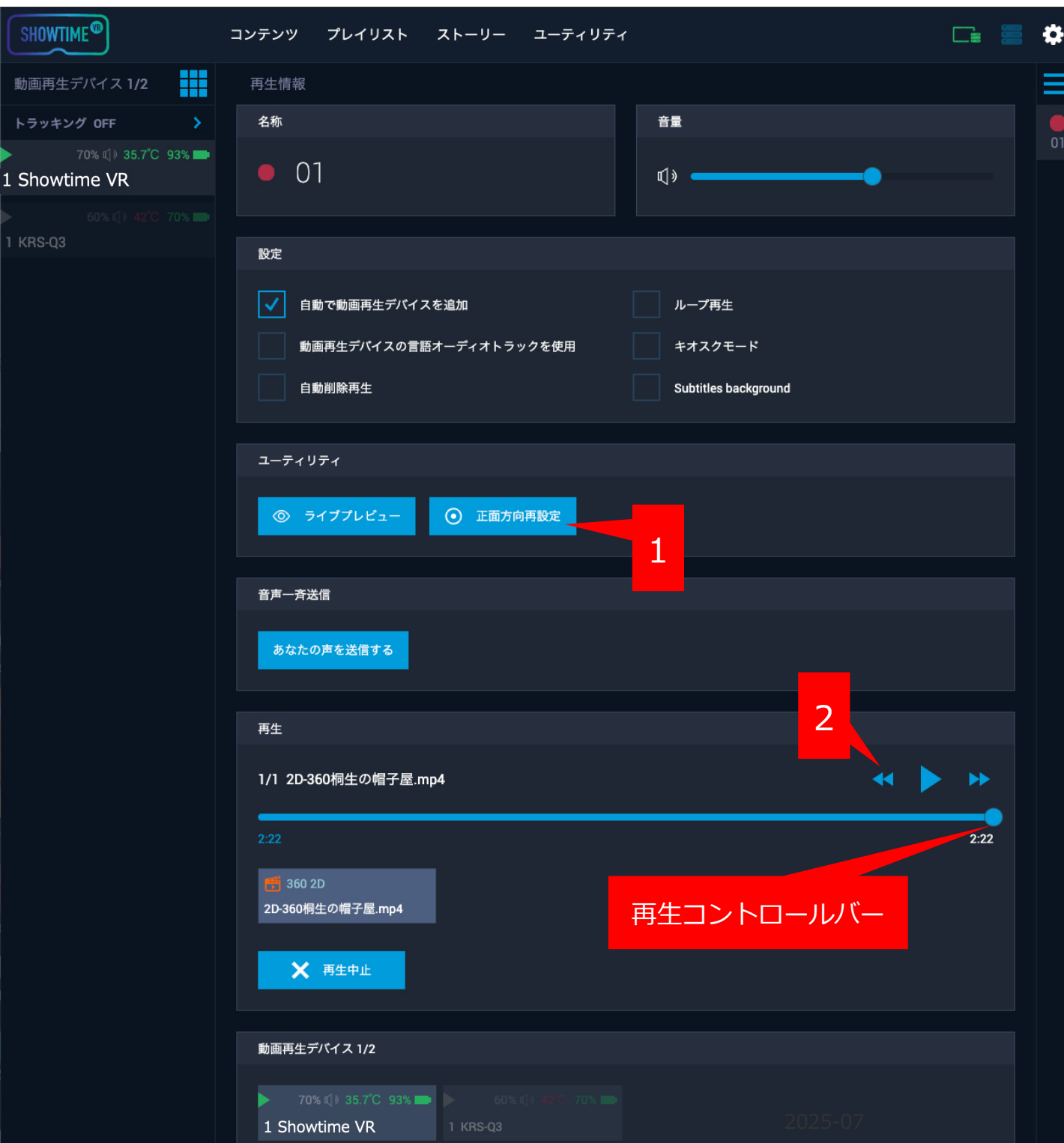
VR動画再生中の画面です。

1. 必要に応じて、適宜音量を調整してください。※音量が設定されるまで、ズレがあります。

動画が再生終了したら、再生コントロールバーは右端で停止し、Quest 3は待機画面状態になります。これで動画再生は終了なので、お客様の入れ替えをしてください。

VR動画再生の流れ





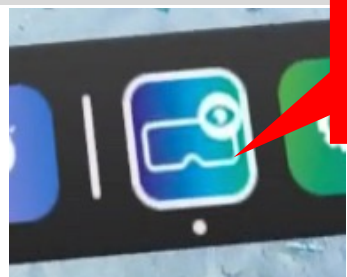
10 VR動画再生終了・お客様の入れ替え時

これは、VR動画が一度終了した画面です。再生コントロールバーが右端で停止しています。これで動画再生は終了なので、お客様の入れ替えをしてください。

動画を見終わったお客様が去り、新しいお客様が席についたら、そのお客様達にQuest 3を被っていただきます。全員がQuest 3を正しく着用したら、それぞれの席で正面を向かせてください。

1. 全員が正面方向を向いたら、「Quest 3の正面方向再設定」ボタンをクリックします。そして、お客様の正面方向と、これから始まるVR動画の正面方向を一致させます。
2. VR動画再生画面に戻った後、巻き戻しボタン  をクリックすると、動画がまた最初から再生されます。

11 一斉制御から外れてVR動画の再生操作をする方法 その1



①Showtime VR
アプリボタン



②Metaボタン

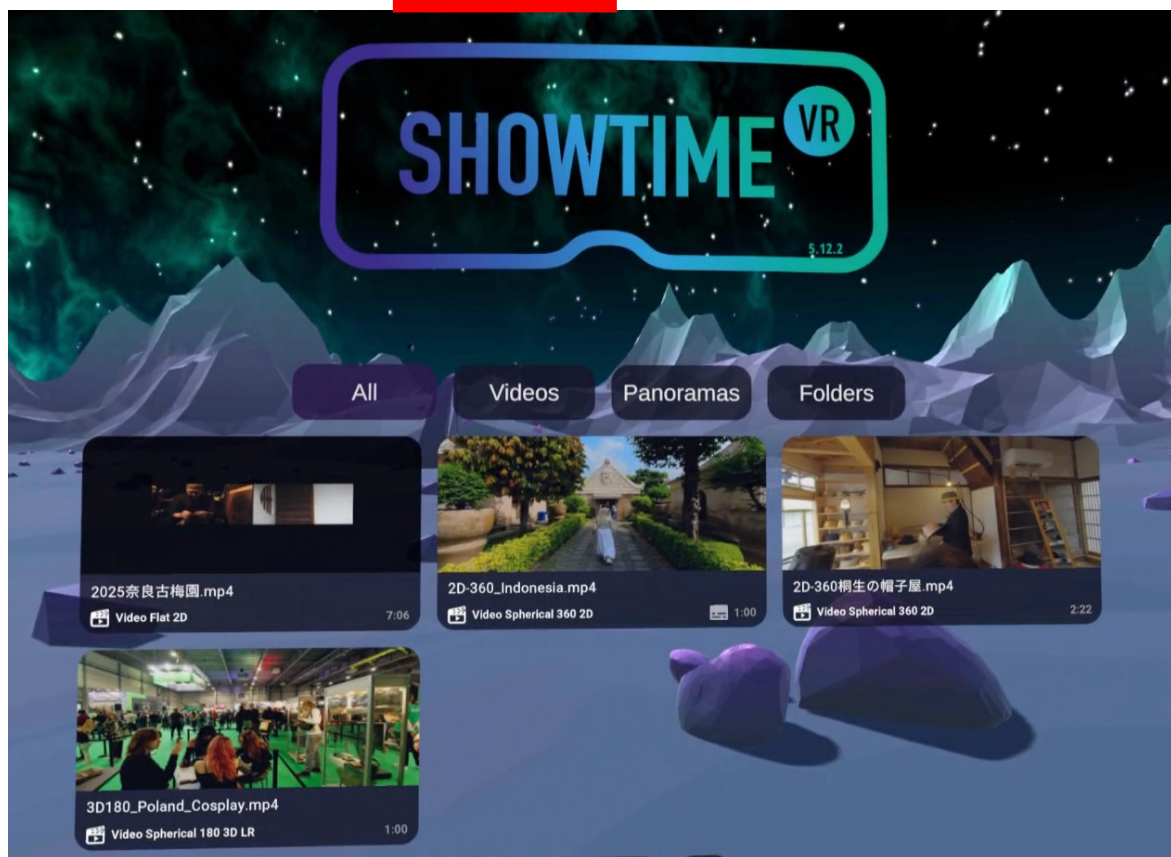
何らかの理由で、一斉制御とは別でお客様にVR動画を見ていただく際の手順です。

1. Quest 3の電源を入れ、Showtime VRのアイコンをクリックして、Showtime VRアプリを起動してください。
2. Quest 3の電源がすでに入っていて、Showtime VRアプリも起動していたら、右コントローラーのMetaボタン  をクリックしてください。
3. そして表示されるウィンドウで「閉じる」ボタンをクリックして、Showtime VRを一度終了してください。その後、再度Showtime VRアプリを起動してください。



③「閉じる」

12 一斉制御から外れてVR動画の再生操作をする方法 その2

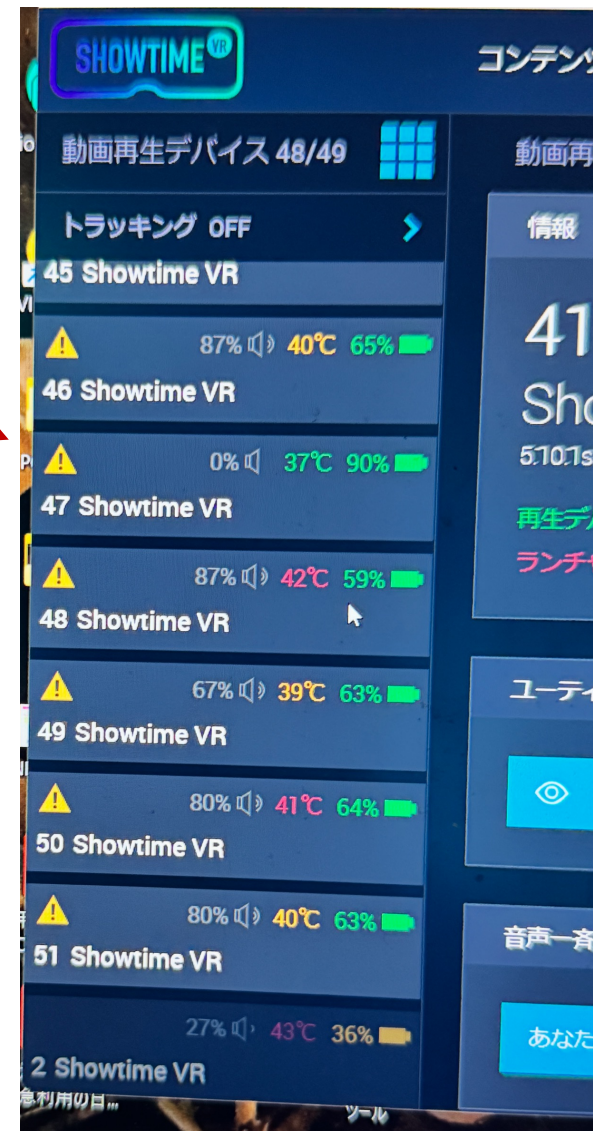


1. Quest 3のShowtime VRアプリを起動すると、まず操作モードの選択画面が出ます。「STANDALONE」をクリックします。
2. STANDALONEモードとは、一斉制御モードからは独立してVR動画を再生するモードです。メニューに再生可能なVR動画のアイコンが表示されます。希望のアイコンをクリックすれば、その動画の再生が始まります。動画再生の最後まで行くと、このSTANDALONEモードの動画選択画面に自動で戻ります。
3. STANDALONEモードを終了して、Quest 3のVR動画を一斉制御で再生したい場合には、右コントローラーのMetaボタン  をクリックして一度Showtime VRアプリを終了・再度起動し、操作モードの選択画面で「Simple」モードをクリックしてください。
「CONNECTED」が表示されたら、一斉制御下での再生準備完了です。

13 Quest 3の入れ替え時・イベント終了（一日の終り）時

Quest 3の入れ替え時には、

1. まず新たに使用するQuest 3の電源を入れてゆきます。
2. 次に、これまで使用してきたQuest 3の電源を全てOFFにします。
3. すると、パソコンのShowtime VRコントローラーアプリの画面に、新たに接続されたQuest 3上のShowtime VRアプリ（＜デバイス番号＞ Showtime VR）がどんどん表示されてゆきます。これまで使用してきたQuest 3は、画面上で色が薄くなります。
4. 新たに接続されたQuest 3が表示されましたら、お客様にQuest3を被ってもらって、VR動画を見ていただく準備が完了です。



イベント終了時（一日の終わりに）

全てのQuest 3の電源をOFFにし、充電をおこなってください。

14 トラブルシューティング・質疑応答

1. もし何か再生中にトラブルが置きたら、
こちらの「再生中止」ボタンを押して、
再生セッションを一旦すべて中止し、
本解説書の
7 Quest 3の正面方向の再設定
から再生をやり直してください。

